

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第1学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中間	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	1年	イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと	紹介するために取り上げた具体的事実をとらえること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと	1年	イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと	聞き手に伝えたい話題を伝えるための、話の構成の工夫をとらえること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと	1年	ウ 全体と部分、事実の関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと	助言を生かして、伝わりやすいスピーチを行うために、話の構成を工夫すること。		○					○
④				話すこと・聞くこと	1年	(関心・意欲・態度)	より分かりやすい話の構成で話そうとすること。	○						○
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	小6	「あらわ(す)」と読むこと	小学校6年配当の「著す」を文脈から訓読み「あらわ(す)」と読むこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	小6 1年	「そむ(く)」と読むこと	小学校6年配当「背」を文脈の意図を踏まえて中学校1年生で学習する訓読み「そむ(く)」と読むこと。					○	○	
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	小1 1年	「きゅうか」と読むこと	小学校1年配当の「休」と中学校1年生で学習する常用漢字「暇」を組み合わせた熟語を「きゅうか」と読むこと。					○	○	
(2)		①	伝統的な言語文化と国語の特質	1年	「祈る」と書くこと	中学1年生で学習する「祈る」を正しく書くこと。					○	○		
		②	伝統的な言語文化と国語の特質	小5 小6	「独創」と書くこと	小学校5年配当の「独」と小学校6年配当の「創」を組み合わせた熟語「独創」を正しく書くこと。					○	○		
		③	伝統的な言語文化と国語の特質	小3 1年	「指摘」と書くこと	小学校3年生配当の「指」と中学校1年生で学習する「摘」を組み合わせた熟語「指摘」を正しく書くこと。					○	○		
(3)		①	伝統的な言語文化と国語の特質	1年	(1)ア(ア) 文語のきまりや訓読の仕方を知ること	歴史的仮名遣い「あはれ」を現代仮名遣い「あわれ」と正しく書くこと。					○	○		
		②	伝統的な言語文化と国語の特質	1年	(2)イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解すること	行書の特徴を理解して書くこと。					○	○		
⑨		(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	1年	(1)イ(エ) 単語の類別について理解すること	文節相互の関係(補助の関係)を理解すること。					○	○	
⑩		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	小3 小4	(1)イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	漢和辞典の使い方を理解し、漢字の構成について関心をもつこと。					○	○	

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」中学校第1学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑪	3	(1)		読むこと	1年	ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること	場面の展開や登場人物の描写に注意して読むこと。				○		○	
⑫		(2)		読むこと	1年	ア 文脈の中における語句の意味を的確にとらえ理解すること	文脈の違いをとらえ、その効果について考えること。				○		○	
⑬		(3)		読むこと	1年	エ 文章の展開や表現の特徴について自分の考えをもつこと	文章の展開や登場人物について、自分の考えをもつこと。				○			○
⑭				読むこと	1年	(関心・意欲・態度)	人物の心情の変化などに注意して読もうとすること。	○						○
⑮	4	(1)		読むこと	1年	イ 文章を要約したり要旨をとらえたりすること	目的や必要に応じて要旨をとらえること。				○		○	
⑯		(2)		読むこと	1年	カ 本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること	課題に応じた情報の収集方法を考えること。				○			○
⑰		(3)		書くこと	1年	イ 集めた材料を分類するなど整理すること	書く目的や意図に応じて集めた材料を、関連を考えて分類すること。			○			○	
⑱		(4)		書くこと	1年	イ 集めた材料を分類するなど整理すること	資料から読み取れる作業の目的を書くこと。			○				○
⑲		(5)		書くこと	1年	ア 日常生活の中から材料を集め、自分の考えをまとめること	疑問に思ったことについて、自分の考えをまとめること。			○				○
⑳				書くこと	1年	(関心・意欲・態度)	疑問に対する回答を根拠を明確にして書こうとすること。	○						○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。